

< 第 2 1 回 >

2010年の世相を反映した

『創作四字熟語』50編

住友生命保険相互会社(社長 佐藤義雄)は、2010年の世相を的確に表現した『創作四字熟語』を広く一般から募集しました。

この企画が生まれたのは、今から20年前。1年の出来事を漢字四文字で振り返るという、いわば『ことばの遊び』を提唱したところ、多くの人々の共感を呼び、“その年に感じたことを漢字に託す”という全く新しい概念が誕生しました。

21回目を迎える今回は、全国から7,528作品が寄せられました。

以下は、ご応募いただいた作品についての集計と審査結果です。

〔募集概要〕

募集期間 2010年10月1日～11月3日

有効作品数 7,528作品

募集地域 全国(47都道府県)

募集方法 ハガキ、当社規定の応募用紙、インターネット、携帯電話による応募。
記入事項は、未発表の作品およびその読み方、元のことばと簡単な説明。

審査員 俵 万智(歌人)

作品応募者の内訳(複数回答)

全体	男性	女性	～10代	20代	30代	40代	50代	60代～	不明
7,528	5,643	1,885	213	648	1,334	1,622	1,829	1,868	14
100.0	75.0	25.0	2.8	8.6	17.7	21.5	24.3	24.8	0.2

上段=作品数、下段=構成比(%)

〔作品傾向〕

応募作品の内容(ジャンル別)

- 1) 政治 (首相交代、基地移転問題、事業仕分けなど) 1,828作品(24.3%)
- 2) 経済 (就職氷河期、子ども手当、円高、たばこ値上げなど) 573作品(7.6%)
- 3) 社会 (高齢者所在不明問題、はやぶさ帰還、口蹄疫、猛暑など) 2,452作品(32.6%)
- 4) 国際情勢 (アイスランド火山噴火、チリ鉱山落盤事故、尖閣諸島問題など) 1,019作品(13.5%)
- 5) 文化・スポーツ(サッカーW杯、ノーベル化学賞、大相撲、冬季五輪など) 955作品(12.7%)
- 6) 流行・芸能 (ツイッター、3D、B級グルメ、人気アイドルグループなど) 701作品(9.3%)

〔今年の傾向〕

奇跡の救出劇に興奮、日本の科学技術力が宇宙で花開く

今年の最も明るいニュースは、世界中の人が「**破岩溢笑**」した、チリ鉱山の「**三三感動**」です。全員が無事生還できたのは、リーダーの統率力があってこそ。非常時にも冷静に発揮された危機管理能力に、称賛の声が上がっています。

日本の「**探査帰嬪**」が世界的な快挙です！小惑星探査機「はやぶさ」が、「イトカワ」由来の物質を持ち帰り、世界の科学研究に大きく貢献しました。

さらに朗報が続きます。「**化賞炭結**」で、鈴木章氏、根岸英一氏がノーベル化学賞を受賞し、日本の科学水準の高さを示しました。

記録的な猛暑、世界中で異常気象が発生

高校野球が「**興南深紅**」で盛り上がった今夏は、とにかく暑かった！そして長かった！

“日傘男子”を生むほどの「**猛暑傘扇**」は、秋を感じないほどの「**夏長秋欠**」。減退した食欲を「**辛辣万食**」で取り戻すものの、野菜の流通量の急減で、「**市場菜高**」が台所を直撃しました。しかし、食に困ったのは私たちだけではありません。ドングリ類の凶作で、餌を探しに人里まで下りてきた、熊の「**群熊闊歩**」が大きな問題になりました。

世界各地でも、猛暑、干ばつ、豪雨、寒波など、さまざまな異常気象に悩まされますが、アイスランドでは“火山噴火”の自然災害が発生。広がる「**至灰降量**」で、空港閉鎖や航空便の欠航が相次ぎ、世界の空は大混乱しました。

口蹄疫の猛威、所在不明の高齢者が続出

今年は、さまざまな社会問題が浮上しました。

まず、4月に宮崎県で発生した口蹄疫問題。感染が疑われる家畜に対し、「**諸牛無情**」の対応を迫られました。8月に終息宣言されましたが、被害を受けられた畜産農家の皆さまの再興を、心よりお祈りいたします。

高齢化社会に“まさか”の事態です。なんと、江戸時代生まれの人が生きていた！？…そんなはずはありません。「**訃漏長寿**」が原因なのか、全国各地で「**戸籍騒然**」に。生存しているはずの100歳以上現住所不明者は、全国で23万人を超えとか。年金の不正受給問題もあるので、徹底した管理をお願いしたいものです。

管理といえば、証拠資料に関する事件も波紋を広げました。“現実”よりも自作の“シナリオ”を追った「**独創検事**」は御用となりましたが、国民が司法に参加する今、証拠に対する不信感が、一刻も早く払拭されるよう願います。

公約の実現はいかに、内政外交ともに課題山積

公立高校授業料の「**公立無円**」や、15歳以下の子どもへの「**手当至急**」がスタートし、政権交代の成果が徐々にあらわれてきました。財源確保のための「**仕捨選択**」も引き続き行われ、「どこまで無駄を省くことができるのか」と、国民の熱い視線が注がれています。

しかし、実行が困難なものもあるようです。“最低でも県外”を強調してきた普天間基地移設問題は、いつの間にか「**棄想県外**」になり、首相は「**菅鳩交代**」に。バトンを受けた菅政権ですが、東シナ海で勃発した「**船嚇諸島**」や、ロシアとの「**領土闊大**」など、外交問題にも悩まされています。

止まらない円高、景気回復の行方は？

ギリシャ財政危機で、世界の金融市場に大きな衝撃が走り、ユーロは「**欧州痛値**」になりました。日本でも、急激な「**為替昇場**」、「**高円万丈**」を受け、日銀が円売りドル買いの**為替介入**や、「**日銀零金**」の政策を実施しますが、円高の加速は止まりません。さらに、中国人へのビザ発給要件緩和による「**熱烈歓元**」で経済の活性化を図るものの、尖閣諸島問題に水をさされました。日本の経済は、いったいどうなるのでしょうか？

脱却できないデフレ状態は、牛丼チェーン店の「**値井競争**」を激化させ、格安航空会社(LCC)による「**安銭運航**」を活発にしました。一方、たばこは大幅値上げに。値上げ前の駆け込み需要は旺盛でしたが、買いためがなくなると、「**愛煙棄縁**」を始めた人もいるようです。

そして、大学生の就職難も社会問題に。内定率は“氷河期”を下回り、延々と活動する「**就職渴望**」の学生にも疲れが見られますが、明るい春を信じて、諦めずにがんばってください！

冬季五輪、サッカーW杯に世界が沸く

今年も、世界的なスポーツイベントが、驚きと感動を与えてくれました。

まず、バンクーバー冬季五輪。残念ながら「**運金五輪**」となりましたが、フィギュアスケートでは、高橋大輔選手が日本男子初のメダルを獲得し、浅田真央選手はトリプルアクセルを3回成功させ、ギネスの世界記録に認定されました。

そして、サッカーのW杯南アフリカ大会。国内の「**不眠蹴球**」のエアが届いたのか、日本代表チームは「**芝地団結**」し、2大会ぶりの決勝トーナメント進出を果たしました。また、勝敗予想を「**百発中**」させたドイツのタコ「**パウル君**」も話題に。自国がスペインに敗れた際には、一部のファンから八つ当たりもされましたが、パエリアにされることもなく、無事に天寿を全うしたようです。

国内では、現役力士の野球賭博関与で「**危機角界**」に。相次ぐ不祥事に相撲ファンは落胆しまし

たが、史上2位となる「**白戦連勝**」が大いに盛り上げてくれました。さすが横綱！相撲界をひっぱって来ています。

“なう”をつぶやくツイッター、3D時代の到来

若い世代を中心に流行した「**独言披露**」。自在に「**一指操電**」を操り、いつでもどこでも“なう”を伝えます。次々と生まれる「**流吟飛語**」は、みんなで共有できる情報になっているようです。

映像の世界でも技術革新が！今年は“3D元年”となり、映画やテレビ、パソコンなどで「**三見立体**」を楽しめるようになりました。

富士山では、カラフルなファッションに身を包んだ「**山登撫子**」が急増。山登りは「ファッションがきっかけ」という人も多いようですが、ダイエットにも効果的とか。でも、バンド1本で楽に痩せる、「**簡胴帯巻**」も魅力的ですよ。

“萌え”アイドルの躍進、B級グルメが地方を元気に

選挙をするのは政治家だけではありません！オタクの聖地・秋葉原が誇る「**四萌八萌**」が「AKB選抜総選挙」を実施し、大反響を呼びました。今では絶大な人気となったアイドル集団。これからもその“萌え”っぷりで、ファンを楽しませてほしいものです。その他、芸能界では特殊なスタイルに注目が集まり、即興なぞかけの「**整言達人**」や、「**奇怪女装**」のマツコ・デラックスさんが、ウィットに富んだ発言で大いに笑わせてくれました。

NHKの連続ドラマ『ゲゲゲの女房』が好調で、多くの方が、その「**妖妻賢母**」な生き方に共感しました。また、大河ドラマ『龍馬伝』は「**土佐人気**」を呼び、地元の高知は多くの観光客で賑わっています。

経済効果なら、「**B食競宴**」も負けてはいません！今年は臨時特急が出るほどの過熱ぶりで、地域の再生を目指して、B級ご当地グルメの熱戦が繰り広げられました。

「**全人見塔**」の東京スカイツリーが日本一の高さになり、既に新たな観光スポットとして人気を集めています。伸び伸びと成長するスカイツリーのように、2011年が皆さまにとって、躍進の年になりますように。

以上

優秀作品 10 編

(敬称略・順不同)

ぜんじんみとう
全人見塔
(前人未到)

都内のいたるところで、スカイツリーを見上げる姿が見られた。

千葉県・山村 総一郎 (28 歳)

こせきそうぜん
戸籍騒然
(古色蒼然)

戸籍上江戸時代生まれの人の生存が発覚して大騒ぎになった。

愛知県・古川 明夫 (62 歳)

しよぎゅうむじょう
諸牛無情
(諸行無常)

口蹄疫の感染拡大を防ぐために大量の牛を処分する非情な事態となった。

青森県・池田 毅 (57 歳)

あいえんきえん
愛煙棄縁
(合縁奇縁)

タバコ大幅値上げ。これを機会に、長年の縁を絶った人も。

東京都・中村 哲也 (49 歳)

しゅうしよくかつぼう
就職渴望
(就職活動)

大卒の内定率が就職氷河期を下回った。

新潟県・橋立 英樹 (43 歳)

きそうけんがい
棄想県外
(奇想天外)

「最低でも県外」と言っていた米軍普天間飛行場の移設問題だが紆余曲折。

青森県・池田 毅 (57 歳)

こうなんしんく
興南深紅
(艱難辛苦)

興南高校、沖縄勢として初の夏の甲子園優勝。深紅の優勝旗が沖縄へ。

山口県・部坂 秀樹 (52 歳)

いっしそうでん
一指操電
(一子相伝)

ワンタッチ操作でキーやボタンのないタブレット端末やスマートフォンの流行。

岐阜県・河村 真里 (24 歳)

とさにんき
土佐人気
(土佐日記)

『龍馬伝』で土佐に人気が集まった。

北海道・佐藤 禎徳 (33 歳) 東京都・山本 桂子 (47 歳)

さんみりつたい
三見立体
(三位一体)

3Dの映画やテレビがブームになった。

東京都・森戸 龍史 (34 歳) 神奈川県・山口 則彦 (44 歳)
神奈川県・鈴木 理香子 (46 歳)

入選作品 40 編

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
文化・スポーツ	遠金五輪 とおきんごりん	バンクーバー冬季五輪は、残念ながら金メダルは獲得できなかった。 北海道・榎山 さと子 (35歳) 静岡県・吉川 きよみ (42歳)	冬季五輪
	芝地団結 ピッチだんけつ	サッカーW杯南アフリカ大会で、日本チームはメンバー全員が一丸となって大健闘。 京都府・吉岡 正博 (54歳)	一致団結
	不眠蹴球 ふみんしゅうきゅう	サッカーW杯。日本代表の雄姿に日本列島が沸いた。 愛知県・堀江 美穂 (35歳)	不眠不休
	百発蛸中 ひゃっぱつたこちゅう	ドイツのタコ「パウル君」が、サッカーW杯で母国代表の試合と決勝戦の勝敗予想を全て的中させた。 山口県・原野 秀敏 (38歳)	百発百中
	危機角界 ききかつかい	野球賭博等の問題で角界は大揺れ。 東京都・上野 末博 (63歳) 山梨県・沢登 清一郎 (63歳) 大阪府・照井 一哉 (39歳)	奇奇怪怪
	白戦連勝 はくせんれんしょう	横綱白鵬関が、元横綱千代の富士関の連勝記録を破った。 東京都・島立 隆男 (48歳) 神奈川県・太田 光彦 (37歳)	連戦連勝
	化賞炭結 かしょうたんけつ	鈴木氏、根岸氏が、炭素を結合させる研究でノーベル化学賞を受賞。 秋田県・佐藤 和広 (52歳)	起承転結
社会	探查帰嬉 たんさきき	小惑星探査機「はやぶさ」がさまざまな困難をのりこえ、地球に帰還。 その姿は人々を歓喜させた。 北海道・高橋 多美子 (49歳)	探查機器
	猛暑傘扇 もうしょさんせん	猛暑により、日傘や扇子が手ばなせない夏だった。 高知県・渋谷 知子 (35歳)	孟母三遷
	夏長秋欠 かちょうしゅうけつ	長い夏が終わると急に寒い冬がやってきた。今年は秋がなかったようだ。 千葉県・石原 正雄 (64歳) 大阪府・石橋 直子 (68歳)	花鳥風月
	群熊闊歩 ぐんゆうかっぱ	真っ昼間から街の中を悠然と熊が！ 東京都・野本 とし夫 (59歳) 岡山県・須々木 伸介 (41歳) 石川県・吉川 敦 (41歳)	群雄割拠
	訃漏長寿 ふろうちょうじゅ	高齢者の所在不明が次々と明らかになった。 すでに亡くなった人も多数含まれているようだ。 青森県・池田 毅 (57歳)	不老長寿
	独創検事 どくそうけんじ	大阪地検特捜部の検事による事件。 埼玉県・金剛 明夫 (47歳) 愛知県・古川 明夫 (62歳) 千葉県・向井 正信 (67歳)	特捜検事
政治	仕捨選択 ししゃせんたく	事業を仕分けし、いるもの・いらぬものを決める。 神奈川県・矢守 真也 (22歳)	取捨選択

入選作品 40 編

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
政治	菅鳩交代 かんきゅうこうたい	鳩山首相退陣、菅内閣発足。 長野県・住澤 直樹 (31歳) 山口県・部坂 秀樹 (52歳) 東京都・佐々木 恵司 (50歳)	新旧交代
経済	為替昇場 かわせしょうば	円高が1ドル=80円台前半まで進み、日銀は円売りドル買いの為替介入を実施。 山口県・原野 秀敏 (38歳)	為替相場
	高円万丈 こうえんばんじょう	非常に高く上がった円相場。 神奈川県・大森 俊二 (77歳)	光焰万丈
	日銀零金 にちぎんれいきん	日本銀行のゼロ金利政策が復活、デフレが解消されるか。 東京都・島立 隆男 (48歳)	敷金礼金
	熱烈歓元 ねつれつかんげん	購買意欲の高い中国人観光客が急増。 京都府・吉岡 正博 (54歳)	熱烈歓迎
	手当至急 てあてしきゅう	子ども手当が入れば…。 愛知県・鈴木 乃愛 (18歳) 岐阜県・栗本 美智代 (38歳) 東京都・矢嶋 さちよ (48歳)	手当支給
	公立無円 こうりつむえん	公立高校授業料無償化実施。 徳島県・安藝 達也 (37歳) 北海道・秋岡 正稔 (26歳)	孤立無援
	安銭運航 あんせんうんこう	海外の格安航空会社が次々と日本に進出。LCC元年となった。 京都府・吉岡 正博 (54歳)	安全運航
	価井競争 かどんきょうそう	牛丼チェーン各店。しのぎを削る価格競争。 東京都・中村 哲也 (49歳)	過当競争
市場菜高 しじょうさいこう	猛暑の影響で野菜の価格が高騰。 神奈川県・青沼 仁 (37歳)	史上最高	
国際情勢	欧州痛価 おうしゅうつうか	ギリシャ危機でユーロの価値が下がった。 神奈川県・山口 則彦 (44歳)	欧州通貨
	至灰降量 しかいふりょう	アイスランドの大量の火山灰が降り注ぎ、視界不良に。世界の空に影響を与えた。 山口県・佐々木 康之 (43歳)	視界不良
	三三感動 さんじゅうさんかんどう	33人全員が無事救出！世界中が感動した。 東京都・野本 とし夫 (59歳)	三十三間堂
	破岩溢笑 はがんいっしょう	チリ鉱山の救出劇に世界中が笑顔で溢れた。 北海道・鈴木 一宏 (52歳)	破顔一笑

入選作品 40 編

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
国際情勢	船嚇諸島 せんかくしよとう	中国漁船衝突事件。 北海道・山重 真一 (55歳) 東京都・森 洋人 (60歳) 東京都・山岸 達彦 (53歳) 東京都・浜田 浩一 (35歳) 熊本県・蓮尾 巧 (55歳)	尖閣諸島
	領土悶大 りょうどもんだい	中国やロシアからじりじりと攻め寄せられ、国内で大きく取り上げて悶々と論議している。 山梨県・中村 司朗 (46歳)	領土問題
流行・芸能	独言披露 つぶやきひろう	ツイッター人気でみんなが自分のつぶやきをインターネット上に披露している。 北海道・佐藤 禎徳 (33歳)	つぶやきシロー
	流言飛語 りゅうげんひご	ひとりの噂が世界を飛び回る。ツイッターが大流行。 新潟県・橋立 英樹 (43歳) 山形県・高橋 丈士 (38歳)	流言飛語
	辛辣万食 しんらーばんしょく	食べるラー油。 東京都・山本 桂子 (47歳)	森羅万象
	B食競宴 びーしょくきょうえん	B-1グランプリ盛況。優勝すると多大な経済効果。 東京都・中村 哲也 (49歳)	美食・饗宴
	簡胴帯巻 かんどうたいけん	帯を巻くだけ？なんて簡単！それで痩せたら感動体験ですけど。 東京都・野本 とし夫 (59歳)	感動体験
	山登撫子 やまとなでしこ	登山をする若い女性、「山ガール」がブームになっている。 埼玉県・横須賀 俊江 (51歳)	大和撫子
	四萌八萌 しほうはっぼう	「AKB48」が若者の間で大人気、萌え萌えだった。 静岡県・大川 幸代 (47歳)	四方八方
	奇怪女装 きかいじょそう	マツコ・デラックスさんやミッツ・マングローブさんなど、女装タレントが活躍した。 千葉県・石原 正雄 (64歳)	機械除草
	整言達人 ととのいマスター	即興なぞかけで、ねづっちさんが大ブレイク。 長野県・住澤 直樹 (31歳)	ととのいました
	妖妻賢母 ようさいけんぼ	連続テレビ小説『ゲゲゲの女房』が好評。夫を支え続けたご夫人は、まさに良妻賢母。 静岡県・横山 令一 (27歳) 北海道・加藤 智 (44歳)	良妻賢母

審査員コメント

俵 万智（歌人）

四つの文字が並んでいるだけなのに、ぱっと意味が伝わり、思わずにやっとさせられる。表意文字としての漢字、面目躍如のこの企画。今年もまた、簡潔にして意味深な創作四字熟語が多数寄せられた。

奇想天外なだけで終わってしまったことを残念に思いつつ噛みしめる「きそうけんがい棄想しゅうかつ泉外」。もはや「就渴」のほうが実感だという人も多いことだろう。「しゅうしょくかつぼう就職渴望」。値上げを機会に、私の周りでも「あいえん愛煙」を続ける人と「きえん棄煙」を選ぶ人とに分かれた。

「ぜんじんみとう全人見塔」のスカイツリーは、まさに前人未到の空への挑戦。古色蒼然ならぬ「こせきそうぜん戸籍騒然」、諸行無常な「しよぎゅうむじょう諸牛無情」。この三作品は、もとの四字熟語とのイメージのダブらせかたが秀逸だった。

「さんみりつたい三見立体」と「いっしそうでん一指操電」は、言い得て妙の技あり作品。ただ今回は、新機軸のものに、ややひねりが効き過ぎていた印象も。そんななか「こうなんしんく興南深紅」や「とさにんき土佐人気」の、シンプルさが、かえって力強く響いてきた。

(参考資料) 「創作四字熟語」2010年の出来事 一覧

月	主 な 出 来 事	作 品 例
1	大河ドラマ『龍馬伝』放送開始。高知では『土佐・龍馬であい博』開幕。 3D映画『アバター』の興行収入が世界新記録。 ツイッターの国内利用者が急増。アクセス数が前年同月の約24倍に。	土佐人気(とさにんき) 三見立体(さんみりったい) 独言披露(つぶやきひろう) 流呟飛語(りゅうげんひご)
2	バンクーバー冬季五輪が開幕。日本は銀3、銅2のメダル獲得。 『バンド1本でやせる!巻くだけダイエット』が150万部のベストセラー。	遠金五輪(とおきんごりん) 簡胴帯巻(かんどうたいけん)
3	茨城空港が開港。海外の格安航空会社(LCC)の拠点目指す。 東京スカイツリーが東京タワーを抜き、高さ日本一に。	安銭運航(あんせんうんこう) 全人見塔(ぜんじんみとう)
4	公立高校授業料無償化スタート。 期間限定で、大手牛丼チェーン2社が並盛250円に。値下げ競争激化。 アイスランドで火山噴火。火山灰の影響で空港閉鎖など世界の空が混乱。 行政刷新会議が事業仕分け第2弾を独立行政法人対象に実施。	公立無円(こうりつむえん) 価井競争(かどんきょうそう) 至灰降量(しかいぶりょう) 仕捨選択(ししゃせんたく)
5	財政危機に陥ったギリシャに、欧州連合などが支援融資を決定。 口蹄疫問題で政府対策チーム設置。宮崎県知事も非常事態宣言。 日米両政府が米軍普天間飛行場の辺野古移設に関する共同声明を発表。 新型多機能情報端末「iPad」国内販売開始。	欧州痛価(おうしゅうつうか) 諸牛無情(しよぎゅうむじょう) 棄想県外(きそうけんがい) 一指操電(いっしそうでん)
6	子ども手当の支給スタート。 鳩山由紀夫首相が退陣。菅直人内閣が発足。 サッカーW杯南アフリカ大会が開幕。日本代表は決勝トーナメント進出。 複数の現役力士が野球賭博に関わっていたと日本相撲協会が発表。 小惑星探査機「はやぶさ」が7年ぶりに地球に帰還。	手当至急(てあてしきゅう) 菅鳩交代(かんきゅうこうたい) 芝地団結(ピッチだんけつ) 不眠蹴球(ふみんしゅうきゅう) 危機角界(ききかっかい) 探査帰嬉(たんさきき)
7	中国人への個人観光査証(ビザ)の発給要件緩和。 独・水族館のタコ「パウル君」が、サッカーW杯の計8試合の結果を予想し中。	熱烈歓元(ねつれつかんげん) 百発蛸中(ひゃっぱつたこちゅう)
8	夏の甲子園で沖縄の興南高校が優勝。史上6校目となる春夏連覇。 富士山の登山者(夏山シーズン)が過去最多に。「山ガール」ブームが後押し。	興南深紅(こうなんしんく) 山登撫子(やまとなでしこ)
9	今夏は歴史的酷暑。気象庁発表。 沖縄県・尖閣諸島周辺で漁船衝突事件が発生。 戸籍に現住所ない100歳以上が23万人。 B級ご当地グルメの祭典「B-1グランプリ」開催。人気加熱で臨時特急も。 日銀が円高水準を受けて過去最大2兆円超の円売りドル買い為替介入実施。 厚労省局長の文書偽造事件で、大阪地検特捜部による押収資料改ざん発覚。 連続ドラマ『ゲゲゲの女房』が高視聴率で終了。 各地で猛暑日数が史上最多。残暑長引く。	猛暑傘扇(もうしょさんせん) 船嚇諸島(せんかくしよとう) 戸籍騒然(こせきそうぜん) 訃漏長寿(ふろうちょうじゅ) B食競宴(びーしょくきょうえん) 為替昇場(かわせしょうば) 独創検事(どくそうけんじ) 妖妻賢母(ようさいけんぼ) 夏長秋欠(かちょうしゅうけつ)
10	たばこ値上げ。値上げ幅は過去最大。 日銀がゼロ金利政策を4年ぶりに復活。 鈴木章氏と根岸英一氏がノーベル化学賞を受賞。有機化合物の合成法開発。 夏の猛暑で野菜価格が高騰。レタスは平年の4倍に。 チリのサンホセ鉱山落盤事故で坑内に閉じ込められた作業員33人全員が生還。 全国で熊の出没相次ぐ。猛暑によるドングリ類の凶作が影響か。 人気の女装タレント、マツコ・デラックスさんの著書出版サイン会開催。	愛煙棄縁(あいえんきえん) 日銀零金(にちぎんれいきん) 化賞炭結(かしょうたんけつ) 市場菜高(しじょうさいこう) 三三感動(さんじゅうさんかんどう) 破岩溢笑(はがんいっしょう) 群熊闊歩(ぐんゆうかつぽ) 奇怪女装(きかいじょそう)
11	外国為替市場で円相場が続伸し、80円台前半に。15年半ぶりの円高水準。 『日経トレンドィ』の2010年ヒット商品1位に「食べるラー油」。 大相撲の横綱白鵬関が63連勝、史上2位に。 ロシアのメドベージェフ大統領が北方領土の国後島を訪問。 アイドルグループAKB48の新曲『Beginner』が出荷100万枚達成。 大学生の就職内定率は57.6%、「就職氷河期」下回る。 即興なぞかかの「ととのいました」が『ユーキャン新語・流行語大賞』にノミネート。	高円万丈(こうえんばんじょう) 辛辣万食(しんらーばんしょく) 白靴連勝(はくせんれんしょう) 領土悶大(りょうどもんだい) 四萌八萌(しほうはっぽう) 就職渴望(しゅうしょくかつぼう) 整言達人(ととのいマスター)